



平成 24 年 3 月 29 日

明治安田生命保険相互会社
株式会社みずほフィナンシャルグループ
株式会社損害保険ジャパン
第一生命保険株式会社

今年も全国の新入学一年生約 111 万人へ「黄色いワッペン」を贈呈

新入学一年生 16 名が参加
ピーポくん、警視庁騎馬隊・白バイ隊の協力で交通安全教室も開催

みずほフィナンシャルグループ、損害保険ジャパン、明治安田生命保険、第一生命保険の 4 社は、3 月 29 日（木）、港区立男女平等参画センター「リーブラ」で、第 48 回「黄色いワッペン」贈呈式と交通安全教室を開催しました。

贈呈式には、この春小学校へ入学する新一年生の代表 16 名と全日本交通安全協会、東京交通安全協会をはじめ内閣府、警察庁、東京都、警視庁、全国連合小学校長会および主催 4 社の関係者が出席し、主催者から全日本交通安全協会へ 101 万枚、東京交通安全協会へ 10 万枚の黄色いワッペン贈呈の目録が手渡されました。関係者から、交通事故の怖さや交通ルールを守ることを聞いた、東京都内の小学校に入学予定の稲葉 春花（いなば はるか）さんは、「今日は、黄色いワッペンをありがとうございます。これからは、交通ルールを守って元気よく学校へ通いたいと思います。」とお礼の言葉を述べました。

式の後には、警視庁の協力で、マスコットの“ピーポくん”、女性警察官、騎馬隊、白バイ隊員の指導による交通安全教室を開催しました。（下記参照）

交通安全教室の様子



第48回「黄色いワッペン」贈呈式：「黄色いワッペン」を着けた新入学一年生たち



左から、鈴木 武英 財団法人東京交通安全協会 専務理事
中澤 見山 財団法人全日本交通安全協会 専務理事
佐藤 康博 株式会社みずほフィナンシャルグループ 取締役社長
櫻田 謙悟 株式会社損害保険ジャパン 取締役社長
松尾 憲治 明治安田生命保険相互会社 取締役代表執行役社長
渡邊 光一郎 第一生命保険株式会社 代表取締役社長

「黄色いワッペン」贈呈事業について

新入学一年生に対する「黄色いワッペン」贈呈事業は、昭和 40 年に富士銀行(現みずほフィナンシャルグループ)が、創業 85 周年を記念して「よい子に注意、よい子も注意」をスローガンに始めた交通安全事業です。

当時、交通事故死亡者数の水準が高く、交通戦争とまで言われ社会問題になっていました。そんな中、わが子を交通事故で失った母親が、交通事故撲滅を訴え総理大臣宛に手紙を出したとの新聞記事を見た社員が、幼い子どもたちを交通事故から守る手立てとして、目立つものを身につけてもらおうと考え、「黄色いワッペン」贈呈事業が誕生しました。

当初は、「黄色い腕章」を贈呈していましたが、昭和 49 年より現在の「ワッペン」に形を変えました。事業開始翌年には、安田火災海上保険、安田生命保険の 2 社が、また翌々年には安田信託銀行も加わりました。平成 16 年からは株式会社みずほフィナンシャルグループ、株式会社損害保険ジャパン、明治安田生命保険相互会社、第一生命保険株式会社の 4 社で本事業を実施しています。

今年度(第 48 回)の全国の新小学一年生への「黄色いワッペン」贈呈枚数は、111 万枚になります。昭和 40 年の第 1 回から今年の第 48 回までの全国の贈呈枚数累計は、約 5,886 万枚にのぼりました。長く継続している事業のため、おかげさまで、親子二代に渡って着用しましたという声も多く聞かれるようになりました。

「黄色いワッペン」には昭和 43 年より交通事故傷害保険がつけられており、このワッペンの交付を受けた新入学一年生が登下校の際に万一事故に遭い、死亡または後遺障害が残った場合、保険金が支払われます。当初は、保険有効期間が 3 ヶ月、保険金額が最高 3 万円でしたが、平成 6 年の第 30 回を機に、保険有効期間を 1 年間、保険金額を最高 50 万円に延長・増額しました。今年度の新入学一年生の保険有効期間は平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日の 1 年間となります。

ワッペン本体には「交通安全年間スローガン」※を印字し、交通安全への願いを込めさせていただいております。平成 24 年度のスローガン(内閣総理大臣賞(最優秀作)こども部門)は、「いそいでも かならずかくにん みぎひだり」です。「黄色いワッペン」を身につけることで、学校に通う子どもたちに交通安全をよびかけ、保護者やドライバーの方々の注意を喚起し、少しでも子どもたちの交通事故防止にお役立ていただきたいと願っています。

※(財)全日本交通安全協会と毎日新聞社が共催で募集しているもの